

平成30年度

東日本大震災を  
忘れない日！

2019.3.05.TUE

小野中学校

2019/03/05

1



いのち・生きる  
津波てんでんこ



東日本大震災(2011.3.11)



2019/03/05

2



## その声はいまも

あの女（ひと）は ひとり  
 わたしに立ち向かってきた  
 南三陸町役場（みなみさんりくちょう）の 防災（ぼうさい）マ  
 イクから  
 その声はいまも響（ひび）いている  
 わたしはあの女（ひと）を町ごと呑（の）みこんでしまったが  
 その声を消すことはできない

わたしはあの女（ひと）の声を聞いている  
 その声のなかから  
 いのちが甦（よみがえ）るのを感じている  
 わたしはあの女（ひと）の身体（からだ）を呑（の）みこんでしま  
 ったが  
 いまもその声は わたしの底に響（ひび）いている

## 南三陸町職員 遠藤 未希(みき)さん

○ 3月11日午後2時46分

### 防災無線(ぼうさいむせん)

「大津波警報が発令されました。  
高台に避難して下さい。」

「6mの津波が予想されます。」

「異常な潮の引き方です。」

「逃げて下さい。」



2019/03/05

5

## 津波が庁舎の屋上をも襲う

○3月11日午後3時15分

「大きい津波がきています。早く、早く、早く高台に逃げてください。早く高台に逃げてください」。

「きたぞおー、  
絶対に手を離すな」

「おーい、大丈夫かあー」

「ああー、あー…」



2019/03/05

## 南三陸町防災対策庁舎の屋上にも津波が！



## 遠藤さんのご両親の言葉

「生きていてほしかった。  
本当にご苦労様。ありがとう」



東日本大震災から8年。私たちはたくさんのものを失いました。けれど、未希さんの声は、その名前のとおり、確かに私たちに未来と希望を与えてくれたような気がします。

死者	15,897人	(福島県	1,614人)
(直接死)		震災関連死	2,250人)
行方不明	2,534人	(福島県	196人)

平成30年12月10日現在：警察庁

## あなたを忘（わす）れない

### 夢（ゆめ）

「ぼく、警察官（けいさつかん）になって悪（わる）い人（ひと）を逮捕（たいほ）するんだ。」

1 か月後

「しょうた」と書かれた服を着た男の子が、田んぼの泥の中から見つかる。



「南相馬市小高区  
斎藤 翔太くん(5つ)

2019/03/05

9

## あなたを忘（わす）れない

### 「ありがとう」

自動車学校の近くで別れた  
その日、母は、瑞姫さんに  
メールをした。

「夕方5時ごろ迎えに行く  
ね。」

すぐに返事が届いた。

「ありがとうね」😊



新地町  
菅野瑞姫さん(18歳)

2019/03/05

10



## 村田 彩(むらた あや)さん

# 夢

「ピアノの先生」  
幼少時代からピアノを始め、  
小高中では合唱部に所属。

音楽の部活動が活発な相  
馬東高校に推薦で入学が決  
まっていた。  
川沿いで両親とともに発見  
された。



「南相馬市小高区 彩さん(15歳)」<sub>11</sub>

2019/03/05

## また会おう「群青」の町で！〈小高中〉

小高中学校にとって「群青」は絆の色ともいえるべき大切な言葉であり、大切な色。平成24年度の卒業生が、震災後2年を経て卒業を迎えるにあたり故郷や離ればなれになった仲間を想って、「群青」という歌をつくりました。

小高中教諭 小田 美樹



2

## 大川小学校の悲劇



2019/03/05

13

大川小学校は108人の小さな学校  
みんな なかよし 大きな家族のような学校



14

こころフォト～忘れない～

石巻市の大川小学校から避難する途中に津波に巻き込まれる



※クリスマス  
イブ。  
左が沢海くん  
、右が未空さ  
さん。母親のす  
え子さんが2  
人を写した最  
後の写真。

2019/03/05 美空さん(12歳)・拓海さん(9歳)

15

絵本「ひまわりのおか」より





## 母親のすえ子さんより

いつもニコニコ、笑顔のかわいい子どもたちでした。私たちの大事な宝物でした。未空は6年生、家ではのんびりで、でも学校ではとてもしっかり者。友だちや先生から信頼してもらっていたようです。拓海は3年生。友だちと遊ぶことが何よりも大好き。明るくて人なつこく、近所の方や友だちのお父さんお母さんにも、とてもかわいがってもらいました。ふたりとも家族思いでやさしく、親子4人で出かけて帰りが遅くなると、「おばあさんたち大丈夫かな」と心配する事もしばしば。手紙や家族をテーマにした作文では必ず「ありがとう」や「大好き」と言ってくれました。去年の七夕飾りには「家族がしあわせでいられますように たくみ」と書いてくれていました。

2019/03/05

17

## 釜石の奇跡



《津波襲来直前に被災地住民が撮影》

18

# 津波てんでんこ

## 1 シンプルな教え

「今より高く、  
今より遠く、今すぐ移動」



## 2 シンプルな訓練

「常日頃からより高く より遠く より早く」

## 3 シンプルな意識

「誰の指示も待つな 自分の命は自分で守る」

2019/03/05

19



東日本大震災で亡くなった方、行方不明の方の写真と家族のメッセージをお伝えしてきた「こころフォト」。

いま、家族が誓うことは…。番組では、鈴木京香さんと大沢たかおさんが心を込めてお伝えします。

○3月9日(土)  
午後5時10分:  
NHK

2019/03/05

20